

建設業の経営に携わる皆様、建築技術者および営業担当の皆様へ

B S I J 講演会のご案内

新しい時代の利益造出手法 企業体質を強化する原価管理の基本

主 催：(公社) 日本建築積算協会

後援予定：国土交通省

(公社) 日本建築士会連合会

(一社) 日本建設業連合会

(一社) 全国建設業協会

企業が継続して存在していくためには、その活動に必要な資金を確保し続けなければなりません。そして、組織活動の成果から生み出される事業収入が支出を上回る、つまり一定の利益を確保することが組織存続の要件となります。利益確保のためには、収入を増加させるとともに、原価を合理的に低減することが、企業活動の根幹といえます。建物の複雑化あるいは発注契約方式の多様化とともに、営業段階から工事段階にいたるまで、工事・設計・技術部門のみならず、営業部門や経営層も参画する、企業活動全体にまたがる利益管理システムが必要となっています。

本講演では、建設現場における実戦的な原価管理を中心にしつつ、営業段階から進められる全社的な利益造出活動について、具体的な事例を交えて、様々な角度からお話しします。

講演後は、ビールを片手に本音での質疑応答と意見交換を行います。

日 時：講演会 平成28年12月7日(水) 15時～17時

“本音で話そう”質疑応答&意見交換会 17時～18時30分(飲み物つき)

場 所：(公社) 日本建築積算協会 2階会議室 東京都港区芝 3-16-12 TEL 03-3453-9591

定 員：40名(先着順)

参加費：6,000円(会員)、7,000円(資格者・後援団体会員)、8,000円(一般)

テキスト代 1,500円を含みます

テキスト：「建築技術者のための原価管理ガイドブック」(定価2,160円)

参加費振込先口座：三井住友銀行 東京公務部(店番号096) 普通預金

口座番号：0501644 口座名義：公益社団法人日本建築積算協会

◆ この講習会は、以下のCPD認定プログラムとなっています。

(公社) 日本建築積算協会

(公社) 日本建築士会連合会

(公財) 建築技術教育普及センター・・・CPD情報提供制度

(一社) 日本コンストラクション・マネジメント協会

建築技術者のための原価管理ガイドブック

Contents

1. はじめに

2. 企業経営における適正利益造出

- 2. 1 利益とは・・・損益計算書を見る
- 2. 2 建築生産の様々な局面における利益要素
- 2. 3 建築生産の組織と利益管理
- 2. 4 利益管理と原価管理

3. 建築生産の各段階における利益管理・原価管理

3. 1 営業～設計

- (1) 受注活動における利益計画
- (2) 企画提案営業と利益管理
- (3) 設計施工・特命における利益管理活動
- (4) 見積り・入札における積算と利益管理
- (5) 発注者側のプロジェクト管理・・・相手を理解し対応する

3. 2 落札～着工

- (1) 積算から工事費決定まで
- (2) 利益計画と目標設定
- (3) 実行予算・・・目標設定にもとづく戦略的費用配分
- (4) 調達計画
- (5) 工程計画と管理
- (6) 資金計画・・・キャッシュフロー経営
- (7) 現場運営組織
- (8) 設計図のレビュー
- (9) VE (バリュー・エンジニアリング) による検討

3. 3 着工～竣工

- (1) 工事原価管理の目的
- (2) 原価に影響を与える「人」と「状況」
- (3) 工程管理と原価管理
- (4) 支出を削減する
- (5) 収入を増加させる
- (6) 予測未払金の管理
- (7) 設備工事の原価管理
- (8) 共益費
- (9) 発注者側のコスト管理

3. 4 竣工後

3. 4. 1 決算処理

- (1) 決算における会計基準
- (2) 税法上の基準
- (3) 未収・未払い金の処理

3. 4. 2 発生原価の川上へのフィードバック

- (1) 調達実績のフィードバック
- (2) 変動要素のフィードバック
- (3) 共通費（仮設・経費）のフィードバック

4. 適正利益造出に向けて管理すべき重要なポイント

4. 1 リスク管理

- (1) 近隣問題
- (2) 品質事故
- (3) 死傷事故
- (4) 工程遅延
- (5) 火災・地震等自然災害および盗難
- (6) 価格変動
- (7) 債権管理
- (8) 瑕疵補償
- (9) その他

4. 2 母店における原価管理

- (1) 原価管理システムと経理システム
- (2) 原価管理のための組織と会議体

4. 3 資金計画管理

- (1) 工事資金計画と短期工事資金計画
- (2) 取下げ計画
- (3) 支払計画
- (4) 小口手元資金

4. 4 分譲マンションの原価管理

- (1) 分譲マンションの特徴
- (2) 受注プロセス
- (3) パンフレットとモデルルーム
- (4) 原価管理の留意点

5. おわりに

《資料》 施工段階における利益造出ヒント集・・・現場所長のひと言

講演者略歴



加納恒也 (かのう つねなり)

(公社) 日本建築積算協会 副会長・専務理事

- 1969年 明治大学工学部建築学科卒
1969年～2002年 (株)フジタ東京支店 積算部長、営業管理部長、副支店長(工事・調達担当)、経営戦略室長、首都圏事業本部住宅営業副統括部長
1999年～2008年 明治大学理工学部建築学科 兼任講師
2002年～2003年 (株)高輪建築計画総合研究所 宮古市出崎地区PJ
(自治体初のCMPJ) コンストラクションマネジャー
2003年～2004年 (株)藤栄建設 常務取締役 (株)グレース 取締役
2004年 (株)日建設計マネジメントソリューションズ
コンストラクションマネジャー
2005年～2013年 日建設計コンストラクション・マネジメント
コストマネジメントグループ マネジャー
2013年～ 現職

資格 建築コスト管理士、建築積算士、MRICS (QS)、一級建築士
一級施工管理技士、CCMJ、コンクリート技士

著書(共著・監修含) 建築コスト管理士ガイドブック、建築積算士ガイドブック
改修工事の積算、鉄骨工事ガイドブック
建設プロジェクトにおけるコストマネジメントと概算
建築技術者のための原価管理ガイドブック、プロの引き出し(その1)

講演会参加申し込みは、ホームページをご覧ください

BSIJ講演会
「新しい時代の利益造出手法」
——企業体質を強化する原価管理の基本——
参加申込書

平成 年 月 日

講演会係り 宛て

FAX:03-3453-9597

フリガナ 氏名	年齢	才	男・女
メールアドレス			
会員および資格者 (該当□にレ印、カッコ内に番号を記入) ※教育普及センターCPDへの申請に必要なため、建築士、施工管理技士登録番号をご記入ください。	<input type="checkbox"/> BSIJ・RICS 会員 (No)	受講料：6,000円(税込)	
	<input type="checkbox"/> 建築コスト管理士 (No)	}	受講料：7,000円 (税込)
	<input type="checkbox"/> 建築積算士・補 (No)		
	<input type="checkbox"/> 後援団体会員(団体名:)		
	<input type="checkbox"/> 建築士(一級 二級 木造 No)		
	<input type="checkbox"/> 一級建築施工管理技士(No)		
	<input type="checkbox"/> 二級建築施工管理技士(No)		
	<input type="checkbox"/> 一般		
参加費	該当する金額をマルで囲ってください		
	6,000円	7,000円	8,000円
会社名			
部署・役職			
会社住所	〒		
	TEL: ()	FAX: ()	

【受講料払込口座】三井住友銀行 東京公務部(店番号096) 普通預金

口座番号:0501644 口座名義:公益社団法人 日本建築積算協会

※なお、お振込の際は、団体名ではなく、申込者個人名にてご記入ください。